

メズム東京、オートグラフ コレクション
**フェルメールの「真珠の耳飾りの少女」がモチーフ
アフタヌーン・エキシビジョン第6弾『パール(Pearl)』
7月1日(金)より提供開始**
2022年7月1日(金)～10月31日(月)の期間限定 & 平日 15食限定



フェルメールの「真珠の耳飾りの少女」をモチーフにした『パール(Pearl)』

東京の躍動感や波長と共鳴し、五感を魅了する数々のこだわりでお客さまをお迎えする『[メズム東京、オートグラフ コレクション](#)』(港区海岸 1-10-30/総支配人 生沼久)は、名画をモチーフにした大好評のアフタヌーンティー『アフタヌーン・エキシビジョン』の第6弾として、17世紀オランダ絵画の巨匠ヨハネス・フェルメールの代表作「真珠の耳飾りの少女(Girl with a Pearl Earring)」の世界観を表現した『パール(Pearl)』を、16階のバー&ラウンジ「ウイスク」にて2022年7月1日(金)～10月31日(月)の期間、平日15食限定で提供いたします。

「芸術家(アーティスト)のアトリエ」がコンセプトのバー&ラウンジ「ウイスク」で提供中の『アフタヌーン・エキシビジョン』は、ダリ、ダヴィンチ、マネ、モネといった名だたる画家の名画を、遊び心あるスイーツとこだわりのセイボリーやペアリングモクテルで表現した新感覚のアフタヌーンティーシリーズです。第6弾となる今回は、昨年春の第2弾で好評を博した「真珠の耳飾りの少女」をご要望にお応えして“再展示”いたします。前回のメニューをさらに進化させ、画家フェルメールの生涯や当時の人々の暮らしや食文化を深く堪能できるセットメニューに仕上げました。フェルメールが生きた17世紀オランダの息吹を感じる8種のスイーツ&セイボリーや、ペアリングで楽しむモクテル、そして最高傑作「真珠の耳飾りの少女」をモチーフとしたフォトジェニックなケーキは、すべて自家製。『アフタヌーン・エキシビジョン』という名の通り、まるで午後のアート鑑賞のように、フェルメールの世界に浸る午後のひとときを、美しいウオーターフロントの絶景とともにご堪能ください。

フェルメールの生きた 17 世紀オランダをめぐるスイーツ&セイボリー8 種とモクテル

■スイーツ&セイボリー8 種

バロック期を代表する画家ヨハネス・フェルメールの生きた 17 世紀のオランダを、8 種のスイーツ&セイボリーとペアリングモクテルで表現しました。黄金時代と言われた当時のオランダを旅するかのようなひとときをお楽しみください。



※左から

《タイガーブレッドバーガー》

オランダ発祥と言われ、カリッとした表面の模様が特徴的なパンのタイガーブレッドで、ジューシーな自家製粗挽きハンバーグやチェダーチーズをサンドしました。また、フェルメールが誕生した 1632 年頃のオランダでは、三十年戦争の終焉により他国との貿易で得たスパイスが盛んに流通していたと言われており、ナツメグやブラックペッパーなどのスパイスをハンバーグに混ぜ込むことで、当時の時代背景を再現しています。

《セモリナプディング》

オランダで親しまれているデザートのひとつ、セモリナプディング。小麦粉の一種であるセモリナ粉と牛乳をゆっくり煮詰めて焼き上げ、ベリーソースをかけて仕上げました。香りづけのシナモンとの絶妙なバランスや、セモリナ粉特有のもちっとした食感をお楽しみください。

《パート・ド・フリュイ》

20~30 代の頃、安定した生活を送っていたフェルメールは、高級品で画材として使用されるものではなかったラピスラズリが原料のウルトラマリンを、顔料として絵画に取り入れていました。代表作「真珠の耳飾りの少女」でも目を引くこのウルトラマリン色を、グレープフルーツやライチをゼリー状に固め、爽やかな風味に仕上げたパート・ド・フリュイで表現しました。

《パンプディング》

フェルメールの代表作の一つ「牛乳を注ぐ女」に描かれる食材をパンプディングで再現しました。牛乳に浸したパン・ド・カンパーニュ（田舎風のパン）のしっとりとした味わいと素朴な甘さが、当時の食生活と絵画に描かれた人々の日常を連想させる一品です。

《ワインゼリーシャーベット》

絵画「紳士とワインを飲む女」に着想を得た一品。アルコール分は飛ばしつつも、赤ワインならではの芳醇な赤ブドウの風味が口いっぱいに広がります。井戸水がまだ飲むことができなかった当時、水分補給としても親しまれていたワインに想いを馳せ、これからの季節にぴったりのひんやりスイーツに仕上げました。

《スペキュラース・サレ》

オランダでは、ミラのニコラオスの日やクリスマスに食べられているクッキー。近年、フェルメール初期の傑作「窓辺で手紙を読む女」が修復され、背景に描かれた弓矢を持ったキューピッドの姿が公開されたことにちなみ、天使を模した形に。シナモンやジンジャーなどのスパイスを加えて香ばしい風味に仕上げたクッキーは、長期保存が必須であった当時を再現して、硬くザクザクとした食感に仕上げられています。

《パンネクーケン》

オランダの家庭料理であるパンネクーケンは、少し厚めのクレープ生地のような食べ物で、モチモチとした食感が特徴。オランダの名産品であるゴーダチーズの濃厚な口当たりと、オランダ産のホウレンソウや、オランダで古くから親しまれているチコリのシャキシャキ食感とともに楽しみください。

《タルトブルーン》

17 世紀頃オランダで出版された料理本のレシピをもとに再現したタルトブルーン。夏から秋にかけて旬のブルーンの甘酸っぱさと果肉感がしっかり伝わる食感、しっとりとしたアーモンドクリーム生地の優しい甘さが絶妙な一品です。

■ペアリングモクテル：ハイビスカスティー / リンゴジュース / ホエー / ソーダ / レモン

オランダの名産の一つであるリンゴをイメージしたノンアルコールのモクテル。ルビー色が鮮やかなハイビスカスティーとリンゴジュースをベースに、ホエーシロップで味に柔らかみとまろやかな酸味を持たせています。さらに、ソーダとレモンを加えることで暑い季節にもぴったりの一杯に仕上げました。ドライアップルを添えて、まるでリンゴそのもののような可愛らしい見た目もお楽しみいただけます。

「真珠の耳飾りの少女」を表現したケーキとモクテル

■ケーキ

光の魔術師とも称されるフェルメールの代表作「真珠の耳飾りの少女」の印象的なシルエットを大胆に表現したケーキです。昨年のアフタヌーン・エキシビジョン第2弾でご好評いただいたケーキを、さらにバリエーション豊かな食感で、8種のスイーツ&セイボリーとのバランスもちょうど良い一品にバージョンアップしました。

「真珠の耳飾りの少女」は、フェルメールが暮らしたオランダ・デルフトから程近いオランダ・ハーグのマウリッツハイス美術館に所蔵されており、漆黒の背景に青いターバンの少女がただ一人というシンプルな構図が特徴です。こちらを振り返る少女の謎めいた表情や、「フェルメール・ブルー」と呼ばれるウルトラマリンの顔料を使って描かれた鮮やかで独特な深い青色のトルコ風ターバン、艶やかな光を放つ真珠の耳飾りが、見る人の心を惹きつけてやまない作品です。



【ケーキ詳細】

ふんわりとした食感のローズムースが、絵画の少女のような優しく上品で女性らしい味わい。ローズの香りと、ラズベリー、ブルーベリーの酸味の華やかなマリージュが口いっぱい広がります。外側のマスカルポーネは柔らかくフワフワとした食感で、繊細で軽い味わいに仕上げています。底に敷かれたパイ生地は、ミルフィーユのようにサクリとした口当たりで、甘いクリームとのバランスが絶妙です。周りには、絵画の中でも黒い背景に映える印象的な青と黄色の美しいターバンをイメージし、フェルメール・ブルーに仕上げたホワイトチョコレートとクレープを添えています。まるで絵画そのものを見ているように、美しく上品に再現された質感もお楽しみください。

【真珠の飴】

ひとつひとつが手作りの飴細工。真珠を割ると、中からパッション&オレンジの酸味と甘みが、バターのコクと合わさった香り高いソースがあふれ出ます。添えられているクレープに濃厚なソースを絡めれば、フランス菓子「クレープシュゼット」としてお楽しみいただけます。

■ペアリングモクテル:

エルダーフラワー / マスカット / レモン / ソーダ

オランダを含めたヨーロッパ地域の夏の定番ドリンク、エルダーフラワー・コーディアルをイメージしたモクテル。エルダーフラワーを砂糖水に漬けて作った自家製シロップに、マスカットジュースとソーダを加え、さらにレモンで酸味がしっかりときた一杯に仕上げています。ケーキの甘みとドリンクの酸味の絶妙なハーモニーをお楽しみください。



《アフタヌーン・エキシビジョン概要》

提 供 期 間	2022年7月1日(金)~10月31日(月)の平日 ※1日15食限定
提 供 時 間	14:00~ / 15:00~
提 供 場 所	メズム東京 16階 バー&ラウンジ「ウイスク」
料 金	5,350円 (消費税・15%のサービス料込み)
キ ャ ン セ ル 料	前日 50% / 当日 100%
こ 予 約	https://www.mesm.jp/restaurant/whisk.html (前日の17:00までの予約が必要です)

《参考資料》

【バー&ラウンジ「ウイスク(Whisk)」】

芸術家(アーティスト)のアトリエをコンセプトに、絵画をモチーフにした五感をくすぐるコンセプトなオリジナルミクソロジーカクテルの数々やアフタヌーンティーをお楽しみいただけるバー&ラウンジ。「ウイスク(=混ぜる)」の言葉通り、伝統と革新、刺激と趣、静と動が混ざり合う、芸術的で創造性あふれるひとときをお過ごしいただけます。デイトタイムは美しい東京のウォーターフロントを一望する心地よい水辺のカフェのような空間、ナイトタイムは煌めく夜景と共に音楽やアートのライブパフォーマンスをご堪能いただけるバーラウンジとしてお客さまをお迎えする、刺激と遊び心に満ちた新感覚のパブリックスペースです。

■営業時間 11:00 ~ 27:00 (L.O. 26:30) ※

■席数 56 席

※最新の営業時間は公式ウェブサイトをご確認ください。



バー&ラウンジ「ウイスク」

【アフタヌーン・エキシビジョン 過去作品】

絵画をモチーフにした新感覚アフタヌーンティー『アフタヌーン・エキシビジョン』は、2020年11月9日(月)より提供開始いたしました。以来、約4カ月ごとにテーマとなる絵画を変えており、第1弾は、スペインの画家サルバドール・ダリの代表作「記憶の固執」の世界観を表現した『メモリー(Memory)』、第2弾は、オランダの画家フェルメールの代表作「真珠の耳飾りの少女」を再現した『パール(Pearl)』、第3弾は、巨匠レオナルド・ダ・ヴィンチの代表作「最後の晩餐」の情景を表現した『サパー(Supper)』、第4弾は、フランスの画家マネの代表作「笛を吹く少年」をモチーフにした『ファイアー(Fifer)』、そして第5弾は、印象派を代表する画家モネの「散歩、日傘をさす女性」の世界観を表現した『パラソル(Parasol)』を提供しました。



【メズム東京、オートグラフ コレクション(mesm Tokyo, Autograph Collection)について】

“TOKYO WAVES”をコンセプトに、絶えず変化する東京の“今”の波長を感じるこだわりのサービスやオリジナリティにあふれたコンテンツを通してゲストに新たなインスピレーションを提供する、全265室のホテルです。2020年4月27日、JR東日本グループによる港区・竹芝の複合施設「WATERS takeshiba(ウォーターズ竹芝)」に開業しました。美しい東京のウォーターフロントや歴史ある浜離宮恩賜庭園といった豊かな地域資源と、五感を心地よく魅了するアートや音楽といった芸術の一体感を活かし、都会のエネルギーとクリエイティビティーが合う東京のライフスタイルのアイコンを目指しています。またメズム東京は、「Exactly like nothing else(唯一無二)」のホテルとして、マリオット・インターナショナルが展開する「オートグラフ コレクション ホテル」に加盟しています。開業初年度には、東京都内の厳選されたレストラン・ホテルを紹介する『ミシュランガイド東京2021』において、「極めて快適(Top class comfort)」を示す「4パビリオン」として掲載されました。公式ウェブサイト: <https://www.mesm.jp/>

【オートグラフ コレクション ホテルについて】

オートグラフ コレクション ホテルはオリジナリティ溢れるホテルを支持し、30以上の国と地域において絶好のロケーションを誇る200軒以上の独立系ホテルそれぞれの個性を大切にしています。ひとつひとつに創設者の情熱が込められ、彼らのビジョンを具現しており、各ホテルがたったひとつしかない特別なもの、「Exactly like nothing else(唯一無二)」となっています。オートグラフ コレクション ホテルは、独自の造りと、デザインやおもてなしに対しての強いこだわりを考慮の上セレクトされ、生涯続くような印象を残す色鮮やかな時間をお届けします。詳細については www.autographhotels.com をご覧ください。また、[Instagram](#)、[Twitter](#)、[Facebook](#) のソーシャルメディアチャンネルでも情報を発信しており、#ExactlyLikeNothingElse で最高の瞬間の数々をぜひご覧ください。オートグラフ コレクション ホテルは、これまでのマリオット リワード、ザ・リッツ・カールトン・リワード、スターウッドプリファードゲスト(SPG)に代わり新たに誕生したマリオットの旅行プログラム、Marriott Bonvoy(マリオット ボンヴォイ)に参加しています。Marriott Bonvoy は会員の皆さまに並外れたグローバルブランドポートフォリオや Marriott Bonvoy Moments での体験、そして無料ホテル宿泊に向けたポイントやエリートステータス昇格に向けた泊数獲得を含む、比類なき特典をお届けします。無料会員登録やプログラム詳細については、MarriottBonvoy.marriott.com をご覧ください。

《本件に関する報道関係者からのお問い合わせ先》

メズム東京、オートグラフ コレクション セールス&マーケティング部

担当: ジェーキンス 沙織・井上 友

メール: marketing@mesm.jp 電話: 03-5777-1113 (平日10:00~17:00)